

初期設定シート〔販売情報登録〕

※Enterpriseはプロステージと同じ

2025/9/30

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	プロ ス テ ー ジ	N E X T	匠	推奨設定
1	基本情報 1									
2	金額計算方法	金額端数処理区分	数量×単価＝金額を計算する場合の端数処理方法の初期値を設定します。 〔請求入金情報〕を利用している場合、設定不要です。〔請求入金情報登録〕で設定します。	●四捨五入 ○切上げ ○切捨て	可	〔取引先登録〕の請求情報の初期値となります。	○	○	○	
3		税未満区分	消費税の端数を計算する位の初期値を設定します。 〔請求入金情報〕を利用している場合、設定不要です。〔請求入金情報登録〕で設定します。	●一円未満 ○十円未満 ○百円未満	可	〔取引先登録〕の請求情報の初期値となります。	○	○	○	
4		消費税通知方法区分	消費税の計算方法を、設定します。 「伝票単位」の場合、伝票の合計金額に対して、消費税を計算した後、明細に振り分けます。 「行単位」の場合、伝票の明細毎に消費税を計算し、合計します。 〔請求入金情報〕を利用している場合、設定不要です。〔請求入金情報登録〕で設定します。	○締日単位 ○伝票単位 ●行単位	可	〔取引先登録〕の請求情報の初期値となります。	○	○	○	
5		消費税端数処理区分	消費税の端数処理方法を設定します。〔請求入金情報〕を利用している場合、設定不要です。〔請求入金情報登録〕で設定します。	○四捨五入 ●切上げ ○切捨て	可		○	○	○	
6		消費税通知方法区分設定方法	消費税通知方法区分の設定方法を設定します。 伝票毎に消費税通知方法を切り分けたい場合は「受注・取引先情報に従う」を設定し、切り分ける必要が無い場合は「伝票単位」または「締日単位」を選択します。	●受注・取引先情報に従う ○締日単位 ○伝票単位	可	「締日単位」、「伝票単位」を選択した場合、それ以外の通知方法で伝票を登録することはできません。 「締日単位」の場合、伝票の明細毎に消費税を計算し、合計します。 「伝票単位」の場合、伝票の合計金額に対して、消費税を計算した後、明細に振り分けます。	○	○	○	
7		消費税区分（仕入）	〔商品登録〕の初期値を設定します。	「 <u>外税</u> 」を設定	可	定数一覧表の消費税区分を参照	○	○	○	外税
8		消費税計上区分（仕入）	各金額項目の税込税抜表示を設定します。	○税込み ●税抜き	可		○	○	○	
9		消費税区分（売上）	〔商品登録〕の初期値を設定します。	「 <u>外税</u> 」を設定	可	定数一覧表の消費税区分を参照	○	○	○	外税
10		消費税計上区分（売上）	各金額項目の税込税抜表示を設定します。	○税込み ●税抜き	可		○	○	○	
11		課税区分	〔商品登録〕の初期値を設定します。	<u>10%</u> を設定	可	課税区分は〔課税区分登録〕で設定します。	○	○	○	10%
12	自動採番	受注No.	受注No.の自動採番を設定します。	●する ○しない	可		○	○	○	する
13		接頭辞	自動採番する場合、接頭辞を設定します。	○なし ○年度 ●年月	可		○	○	○	年月
14		発注No.	発注No.の自動採番を設定します。 〔支払情報〕を利用している場合、注文書No.の設定を参照するため、設定しません。	●する ○しない	可		○	○	○	する
15		接頭辞	自動採番する場合、接頭辞を設定します。	○年度 or 工事 ●年月 or 工事	可		○	○	○	年月 or 工事
16		伝票No.	伝票No.の自動採番を設定します。 〔支払情報〕を利用している場合、注文書No.の設定を参照するため、設定しません。	●する ○しない	可		○	○	○	する
17		接頭辞	自動採番する場合、接頭辞を設定します。	○なし ○年度 ●年月	可		○	○	○	年月

初期設定シート〔販売情報登録〕

※Enterpriseはプロステージと同じ

2025/9/30

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	プロ ステ ージ	N E X T	匠	推奨設定
18	コード桁・タイプ	受注No.	受注No.の桁数とタイプ（英字有無）を設定します。「半角英数字」を設定した場合、自動採番は利用できません。自動採番を利用する場合、「半角数字」を選択し、接頭辞の桁数を加算して桁数を設定します。	●半角数字（英字無） ○半角英数字（英字有） <u>1 0</u> 桁（20桁迄）	不可		○	○	○	
19		発注No.	発注No.の桁数とタイプ（英字有無）を設定します。 〔支払情報〕を利用している場合、注文書No.の設定を参照するため、設定しません。 「半角英数字」を設定した場合、自動採番は利用できません。自動採番を利用する場合、「半角数字」を選択し、接頭辞の桁数を加算して桁数を設定します。	●半角数字（英字無） ○半角英数字（英字有） <u>1 0</u> 桁（20桁迄）	不可		○	○	○	
20		分類	分類のコードの桁数とタイプ（英字有無）を設定します。階層を1～3で選択し、階層毎に利用する桁数を設定します。	●半角数字（英字無） ○半角英数字（英字有） 全12桁 <u>2</u> 桁（大分類 1階層目） <u>2</u> 桁（中分類 2階層目） <u> </u> 桁（小分類 3階層目）	不可	分類コードは、最大3階層のツリーで管理可能です。	○	○	○	
21		商品	商品コードの桁数とタイプ（英字有無）を設定します。 「半角英数字」を設定した場合、自動採番は利用できません。自動採番を利用する場合、「半角数字」を選択し、接頭辞の桁数を加算して桁数を設定します。	●半角数字（英字無） ○半角英数字（英字有） <u>20</u> 桁（20桁迄）	不可		○	○	○	
22		現場	現場コードの桁数とタイプ（英字有無）を設定します。 「半角英数字」を設定した場合、自動採番は利用できません。自動採番を利用する場合、「半角数字」を選択し、接頭辞の桁数を加算して桁数を設定します。	●半角数字（英字無） ○半角英数字（英字有） <u>1 0</u> 桁（20桁迄）	不可		○	○	○	
23		仕入諸掛No.	仕入諸掛No.の桁数とタイプ（英字有無）を設定します。「半角英数字」を設定した場合、自動採番は利用できません。自動採番を利用する場合、「半角数字」を選択し、接頭辞の桁数を加算して桁数を設定します。	●半角数字（英字無） ○半角英数字（英字有） <u>1 0</u> 桁（20桁迄）	不可		○	○	○	
24		単価設定 1	仕入単価、販売単価の1番目に優先する取得先を設定します。 「商品基準単価」の場合、〔商品基準仕入単価登録〕〔商品基準販売単価登録〕の単価を取得します。 「取引先基準単価」の場合、〔取引先基準仕入単価〕〔取引先基準販売単価〕の単価を取得します。 「取引先実績単価」の場合、直近で入力した単価を取得します。	●商品基準単価 ○取引先基準単価 ○取引先実績単価	可		○	○	○	

初期設定シート〔販売情報登録〕

※Enterpriseはプロステージと同じ

2025/9/30

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	プロ ス テ ー ジ	N E X T	匠	推奨設定
25		単価設定 2	仕入単価、販売単価の 2 番目に優先する取得先を設定します。	○商品基準単価 ●取引先基準単価 ○取引先実績単価	可		○	○	○	
26		単価設定 3	仕入単価、販売単価の 3 番目に優先する取得先を設定します。	○商品基準単価 ○取引先基準単価 ●取引先実績単価	可		○	○	○	
27		日付編集区分	本設定は、ご利用できません。	○和暦 ●西暦	可	未提供機能です。	○	○	○	
28		取引先実績単価履歴件数	単価履歴として保存する件数を設定します。	9 9 件（9 9 件迄）	可		○	○	○	9 9 件
29		工事登録区分	本設定は、ご利用できません。	○必須登録 ○登録可 ●未登録	可	未提供機能です。	○	○	○	
30		商品システム管理区分	本設定は、ご利用できません。	○JANコード基準 ●商品コード基準	可	未提供機能です。	○	○	○	
31		仕入諸掛使用区分	仕入のときに、諸掛経費を利用する場合、設定します。諸掛経費として入力した仕入伝票や明細を仕入科目として仕訳を発生させることができます。	○する ●しない	可		○	○	○	する
32	基本情報 2									
33		発注書発行区分	発注書の発行方法を設定します。 〔即時発行〕の場合、入力画面から出力します。 納品書の発行が頻繁に発生する場合、選択します。 〔発行〕の場合、〔発注書〕から出力します。 「未発行」の場合、発注書を出力しません。	○即時発行 ●発行 ○未発行	可	〔取引先登録〕の請求情報の初期値をとなります。	○	○	○	
34		発注書承認状況	承認された発注書のみ出力できるようにする場合に設定します。 「承認済のみ」の場合、〔注文書〕の条件画面で承認済の条件が変更できなくなり、承認済みの発注書しか出力できなくなります。 「条件画面で選択」の場合、〔注文書〕の条件画面で承認済みの条件が変更できるようになり、未承認の発注書も出力できるようになります。	○承認済のみ ●条件画面で選択	可		○	○	○	承認済みのみ
35		仕入分類初期設定	〔発注入力〕の仕入分類の初期値を設定します。	○（未選択） ○倉庫仕入 ●直送仕入	可		○	○	○	
36		納品書発行区分	納品書の発行方法を設定します。 〔即時発行〕の場合、入力画面から出力します。 納品書の発行が頻繁に発生する場合、選択します。 〔発行〕の場合、〔納品書・受領書・請求書〕から出力します。 「未発行」の場合、納品書を出力しません。	○即時発行 ●発行 ○未発行	可	〔取引先登録〕の請求情報の初期値をとなります。	○	○	○	

初期設定シート〔販売情報登録〕

※Enterpriseはプロステージと同じ

2025/9/30

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	プロ ス テ ー ジ	N E X T	匠	推奨設定
37		納品書金額有無区分	納品書・受領書・請求書で、単価、金額の出力を設定します。 「あり」の場合、単価、金額は出力されます。 「なし」の場合、単価、金額は出力されません。	●あり ○なし	可	〔取引先登録〕の請求情報の初期値となります。	○	○	○	あり
38		売上出荷設定区分	商品の出荷伝票を売上傳票の入力と別で行う場合、「出荷入力」を選択します。 同時に売上傳票の入力で同時に出荷伝票も作成する場合、「売上入力のみ」を選択します。	●出荷入力 ○売上入力のみ	可		○	○	○	出荷入力
39		同時仕入原価区分	同時仕入の原価の取得先を設定します。 「商品マスタ原価」の場合、商品情報の原価を取得します。 「仕入原価」の場合、単価設定1～3の設定より取得先が決まります。	○商品マスタ原価 ●仕入原価	可		○	○	○	
40		原価金額変更時設定	〔売上入力〕、〔出荷入力〕にて同時仕入または売上区分「直送」の場合に原価金額を変更したときの動作を設定します。	●原価金額を仕入金額に反映する ○反映しない	可		○	○	○	
41		システム開始日付	システム開始日を設定します。	_____年____月____日	不可	システム運用前の残高の計算日となります。 残高は、各商品情報に設定している残高が利用されます。	○	○	○	
42		在庫評価方法	単価の評価方法を設定します。	○総平均法 ●移動平均法	不可		○	○	○	
43		原価管理区分	工事に関係する出荷の場合、工種と費目の入力を必須とするか設定します。	○する ●しない	可		○	○	○	する
44		請求連携	売上時に発生する売上傳票を〔財務情報〕に連携する方法を設定します。 「随時連携」の場合、売上傳票を登録したときに同時に売上傳票を〔財務情報〕に連携します。経理担当者が売上傳票を入力する場合に設定します。 「一括連携」の場合、〔支払確定〕の実行により、支払伝票を〔財務情報〕に連携します。仕入伝票を経理担当者以外の方が入力し、経理担当者が一括で連携する場合に利用します。	●一括連携 ○随時連携	可		○	○	○	一括連携

初期設定シート〔販売情報登録〕

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	フ ロ ス テ ー ジ	N E X T	匠	推奨設定
45		仕入売上連携	〔財務情報〕に連携する方法を設定します。 「随時連携」の場合、売上、出荷、仕入情報を登録したときに同時に〔財務情報〕に売上传票、出荷伝票、仕入伝票を連携します。経理担当者が売上、出荷、仕入情報の入力を担当している場合に設定します。 「一括連携」の場合、各連携機能を実行することにより、〔財務情報〕に連携します。経理担当者以外の方が売上、出荷、仕入情報の入力し、経理担当者が一括で連携する場合に利用します。	☒ 一括連携 ☐ 随時連携	可		☐	☐	☐	一括連携
46		掛仕入確定方法	仕入時に発生する支払伝票を〔財務情報〕に連携する方法を設定します。 「仕入入力」の場合、仕入伝票を登録したときに同時に支払伝票を〔財務情報〕に連携します。経理担当者が仕入伝票を入力する場合に設定します。 「支払確定」の場合、〔支払確定〕の実行により、支払伝票を〔財務情報〕に連携します。仕入伝票を経理担当者以外の方が入力し、経理担当者が一括で連携する場合に利用します。	☒ 仕入入力 ☐ 支払確定	可		☐	☐	☐	仕入確定
47		出荷入力時原価反映	〔出荷入力〕の保存時に〔財務情報〕を作成するか否かを選択します。	☒ する ☐ しない	可		☐	☐	☐	する
48		連携伝票No.統一設定	〔財務情報〕に連携する伝票No.を統一するか設定します。 「する」の場合、仕入・売上・出荷伝票を〔財務情報〕に連携した時に同じ伝票No.を設定します。 「しない」の場合、仕入・売上・出荷伝票を〔財務情報〕に連携した時に新しく伝票No.を自動採番して設定します。	☒ する ☐ しない	可		☐	☐	☐	する
49	科目設定	〔財務情報〕に連携する仕入伝票、出荷伝票、売上传票のを設定します。								
50	基本設定	現金	現金で仕入れた場合の現金の科目コードを設定します。	現金	可		☐	☐	☐	
51	仕入設定	掛仕入	掛仕入の相手科目コードを設定します。	未払金（仕入）	可		☐	☐	☐	
52		掛仕入（工事）	工事に関係する掛仕入れの相手科目コードを設定します。	その他仕入	可		☐	☐	☐	
53		その他仕入	その他の仕入れの場合の仕入の相手科目コードを設定します。		可		☐	☐	☐	
54		仕入区分別の科目設定 仕入	仕入区分「仕入」の科目コードを設定します。		可		☐	☐	☐	
55		仕入区分別の科目設定 返品	仕入区分「返品」の科目コードを設定します。		可		☐	☐	☐	
56		仕入区分別の科目設定 サンプル	仕入区分「サンプル」の科目コードを設定します。		可		☐	☐	☐	

初期設定シート〔販売情報登録〕

※Enterpriseはプロステージと同じ

2025/9/30

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	プロ ステ ージ	N E X T	匠	推奨設定
57		仕入区分別の科目設定 値引	仕入区分「値引」の科目コードを設定します。		可		○	○	○	
58		仕入区分別の科目設定 値増	仕入区分「値増」の科目コードを設定します。		可		○	○	○	
59		仕入区分別の科目設定 運賃	仕入区分「運賃」の科目コードを設定します。		可		○	○	○	
60		仕入区分別の科目設定 諸掛経費	仕入区分「諸掛経費」の科目コードを設定しま す。		可		○	○	○	
61		仕入区分別の科目設定 消費税	仕入区分「消費税」の科目コードを設定します。		可		○	○	○	
62		仕入区分別の科目設定 その他	仕入区分「その他」の科目コードを設定します。		可		○	○	○	
63		仕入区分別の科目設定 資産	仕入区分「資産」の科目コードを設定します。		可		○	○	○	
64		仕入区分別の科目設定 消耗品	仕入区分「消耗品」の科目コードを設定します。		可		○	○	○	
65	売上設定	掛売上	掛売上の相手科目コードを設定します。	売掛金	可		○	○	○	
66		クレジット	クレジットの相手科目コードを設定します。	売掛金	可		○	○	○	
67		売上区分別の科目設定 売上	売上区分「売上」の科目コードを設定します。		可		○	○	○	
68		売上区分別の科目設定 返品	売上区分「返品」の科目コードを設定します。		可		○	○	○	
69		売上区分別の科目設定 直送売上	売上区分「直送売上」の科目コードを設定しま す。		可		○	○	○	
70		売上区分別の科目設定 直送返品	売上区分「直送返品」の科目コードを設定しま す。		可		○	○	○	
71		売上区分別の科目設定 運賃	売上区分「運賃」の科目コードを設定します。		可		○	○	○	
72		売上区分別の科目設定 社内売上	売上区分「社内売上」の科目コードを設定しま す。		可		○	○	○	
73		売上区分別の科目設定 一式請求	売上区分「一式請求」の科目コードを設定しま す。		可		○	○	○	
74		売上区分別の科目設定 値引	売上区分「値引」の科目コードを設定します。		可		○	○	○	
75		売上区分別の科目設定 値増	売上区分「値増」の科目コードを設定します。		可		○	○	○	
76		売上区分別の科目設定 サンプル	売上区分「サンプル」の科目コードを設定しま す。		可		○	○	○	
77		売上区分別の科目設定 消費税	売上区分「消費税」の科目コードを設定します。		可		○	○	○	
78		売上区分別の科目設定 その他	売上区分「その他」の科目コードを設定します。		可		○	○	○	
79	出荷設定	未成工事	未成工事の科目コードを設定します。	未成工事支出金材料費	可		○	○	○	
80		完成工事	完成工事の科目コードを設定します。	完成工事支出金材料費	可		○	○	○	
81		工事以外	工事以外の科目コードを設定します。	その他事業原価	可		○	○	○	

初期設定シート〔販売情報登録〕

※Enterpriseはプロステージと同じ

2025/9/30

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	プロ ス テ ー ジ	N E X T	匠	推奨設定
82		出荷（仕掛相殺）	出荷（仕掛相殺）の科目コードを設定します。	材料貯蔵品	可		○	○	○	
83	〔商品登録〕の拡張項目を設定します。 マスタを作成し、コードで登録／管理します。									
84		拡張コード 1	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
85		拡張コード 2	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
86		拡張コード 3	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
87		拡張コード 4	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
88		拡張コード 5	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
89		拡張数値 1	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	数値項目として管理します。	○	○	○	
90		拡張数値 2	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	数値項目として管理します。	○	○	○	
91		拡張数値 3	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	数値項目として管理します。	○	○	○	
92		拡張文字列 1	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 1 0 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
93		拡張文字列 2	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 1 0 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
94		拡張文字列 3	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 1 0 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
95		拡張文字列（長） 1	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 6 4 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
96		拡張文字列（長） 2	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 6 4 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
97	〔現場登録〕の拡張項目を設定します。 マスタを作成し、コードで登録／管理します。									
98		拡張コード 1	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
99		拡張コード 2	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
100		拡張コード 3	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
101		拡張コード 4	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
102		拡張コード 5	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
103		拡張数値 1	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	数値項目として管理します。	○	○	○	

初期設定シート〔販売情報登録〕

※Enterpriseはプロステージと同じ

2025/9/30

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	プロ ステ ージ	N E X T	匠	推奨設定
104		拡張数値 2	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	数値項目として管理します。	○	○	○	
105		拡張数値 3	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	数値項目として管理します。	○	○	○	
106		拡張文字列 1	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 1 0 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
107		拡張文字列 2	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 1 0 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
108		拡張文字列 3	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 1 0 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
109		拡張文字列（長） 1	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 6 4 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
110		拡張文字列（長） 2	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 6 4 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
111	拡張項目（現場） 〔現場登録〕の拡張項目を設定します。 マスタを作成し、コードで登録／管理します。									
112		拡張コード 1	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
113		拡張コード 2	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
114		拡張コード 3	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
115		拡張コード 4	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
116		拡張コード 5	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
117		拡張数値 1	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	数値項目として管理します。	○	○	○	
118		拡張数値 2	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	数値項目として管理します。	○	○	○	
119		拡張数値 3	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	数値項目として管理します。	○	○	○	
120		拡張文字列 1	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 1 0 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
121		拡張文字列 2	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 1 0 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
122		拡張文字列 3	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 1 0 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
123		拡張文字列（長） 1	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 6 4 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
124		拡張文字列（長） 2	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 6 4 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
125	拡張項目（受注） 〔受注入力〕の拡張項目を設定します。 マスタを作成し、コードで登録／管理します。									

初期設定シート〔販売情報登録〕

※Enterpriseはプロステージと同じ

2025/9/30

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	ブ ロ ス テ ー ジ	N E X T	匠	推奨設定
126		拡張コード 1	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
127		拡張コード 2	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
128		拡張コード 3	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
129		拡張コード 4	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
130		拡張コード 5	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
131		拡張数値 1	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	数値項目として管理します。	○	○	○	
132		拡張数値 2	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	数値項目として管理します。	○	○	○	
133		拡張数値 3	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	数値項目として管理します。	○	○	○	
134		拡張文字列 1	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 1 0 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
135		拡張文字列 2	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 1 0 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
136		拡張文字列 3	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 1 0 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
137		拡張文字列（長） 1	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 6 4 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
138		拡張文字列（長） 2	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 6 4 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	